

学校支援活動：駒越小：クラブ活動「科学クラブ（第1回/全6回）」

2025 - 10 - 24 学校支援 Gr

1. 日時：2025 - 10 - 24（金）14：30～15：15
2. 学校：駒越小「科学クラブ（第1回/全6回）」担当：金原先生
4年：男子3名
5年：男子1名 女子2名
6年：0 合計6名

本年度は参加児童が少なく、学年による偏在もあるが、参加児童は全員希望したクラブであり少数精鋭で対応する。

テーマ：浮沈子

①「アルキメデスの原理 ②パスカルの原理



3. 活動内容：

(1) 今回は浮沈子を用いて①アルキメデスの原理と②パスカルの原理を実験中心で学ぶ活動をした。

① アルキメデスの原理

真水のビーカーと塩水を溶解させたビーカーを用意し、浮沈子の浮き沈みに差が生じることを実験した。

児童に塩 15g を計量してもらい、400g の水に溶解させた（溶解度 3.8%）塩水を作った。

真水では沈んでいた浮沈子が、塩水に入れると浮くことを実験で確かめた。

水を入れたペットボトル（500ml、重さ 430g）を水槽に入れると、浮くか沈むか児童に考えさせた。

浮く、沈むいろいろな意見が出たので、実験で確かめた。なお重さの計量はばねばかりを使った。学校の授業では使っておらず、ばねばかりを知らない児童がほとんどだった。

② パスカルの原理

500ml のペットボトルに浮沈子を入れ、外側から力を加えることで、ペットボトル内に圧力が伝わり、浮いている浮沈子を沈ませる。これによりパスカルの原理実験で確かめた。

(2) 活動状況



今日のテーマとポイントを
板書した

4. 支援者：理科クラブ員 6名